

令和4年度開講科目

科目名					
ネイチャーガイド演習 2					
適用プログラム					
観光高度化人材育成プログラム					
担当者					
吉田均					
開講期	後期集中 (11/3~11/23)	履修年次	1~4年	必修選択別	選択
単位数	1単位	時間数	15時間	授業形式	学外対面 (11/3のみ学内対面)
カテゴリ	実践科目	定員	20人	受講料	14,300円
【科目の目的】					
<p>山梨県には、世界文化遺産やユネスコエコパークなど、自然の美しさはもちろん、多様な歴史や文化を色濃く残す山岳地域が広がっています。本科目は、ネイチャーガイドをキーワードに、自然環境やの歴史文化財を、多様な視点でのツアーを通じて学びます。</p> <p>特に「甲武信ユネスコエコパーク」内でのネイチャーツアーの企画立案と運営の補佐ができる実践的学習を目標とします。当日は、日本遺産：御嶽昇仙アシスタントガイド研修に参加することで、その企画や実施方法を体験的に学びます。</p> <p>(学士基盤力) 自然・社会・文化理解、実践力・問題解決力、地域・国際コミットメント力</p>					
【到達目標】					
(知識・理解)					
・ 山梨県内に残っている自然・歴史・文化などを人に説明できる。					
・ ネイチャーツアーに内在するリスクを学びつつ、地域の魅力を伝える方法を学ぶことができる。					
・ 御嶽昇仙に残る日本遺産の現状と課題を学ぶことができる。					
(思考・判断・表現/思考・技能・実践)					
・ 自分の思いや考えを言語化し、行動・発信することができる。					
・ 自然と社会の共存モデルを考え、山梨できることは何かを考え、提案することができる。					
(態度・志向性)					
・ 人と自然を愛し、社会の継続的な発展に向けた観光開発と、それに取り組む主体的な態度を持つことができる。					

【授業内容】

(第1日目:2022年11月3日(木4:祝日)10:30~16:30)

*教室:山梨県立大学飯田キャンパス

第1回 オリエンテーション/御嶽昇仙峡の自然環境と歴史。

第2回 同地域にける「日本遺産」の構成文化財。

第3回 ガイドの心得。

第4回 演習コースの説明と役割分担の検討。

(第2日目:2022年11月12日(土)8:00~16:30)

*現地実習。集合/解散場所(予定):山梨県立大学飯田キャンパス

第5回~第8回を使用して、甲武信ユネスコエコパーク内で、御嶽新道(天神森~県営駐車場~仙娥滝上)ツアーを体験していただく予定です(山梨県甲府市)。

(第3日目:2022年11月23日(水:祝)8:00~16:30)

*現地実習。集合/解散場所(予定):山梨県立大学飯田キャンパス

第9回~第12回を使用して、甲武信ユネスコエコパーク内の御嶽昇仙峡の周辺で、日本遺産の構成文化財ツアー(板溪渓谷一金桜神社など)を体験していただく予定です(山梨県甲府市)。

*コロナ禍の関係で講義の内容や順番が変更となる場合があります。その際は、順次「google classroom」を通じて連絡します。

【教育方法】

- 1、講義は、オンラインと対面、現地演習のハイブリットで実施を予定しています。
- 2、コロナ禍の感染が拡大している場合は、講義は「google classroom」か「ZOOM」を使ったオンラインでの双方向講義になる可能性があります。
- 3、アクティブラーニングの一環で、学外での実践演習を行います。その際は、ネイチャーツアーを実施する際、必要となる役割を分担して実施していただきます。
- 4、事前にオンディマンド講義を受講していただく場合があります。
- 5、必要な連絡や講義の詳細は、WEBにアップする予定です。

【評価方法】

参加態度・姿勢(80%)、レポート(20%)

【必携図書】

教科書の指定はありません。随時紙媒体のプリントやパワーポイントの資料などを配布します。

【参考図書】

*菊地俊夫・有馬貴之(著)、2015年、『自然ツーリズム学(よくわかる観光学)』、朝倉書店。3,080円。

*瓜生中、2020年、『よくわかる山岳信仰』、角川文庫。1,056円。

*内山節、2007年、『日本人はなぜキツネにだまされなくなったのか』、講談社現代新書。902円。

【履修上の注意】

・学外実習については、交通費・参観費などの若干の実費が発生する可能性があります(詳細は、開講時にお知らせします)。

・「ネイチャーガイド演習1」が、本講義の入門講座となっています。未履修者は、同講義も履修することが望まれます。

【履修者へのメッセージ】

- ・「ネイチャーガイド」と「山岳信仰」をキーワードに、山梨県に存在する自然の美しさや地域に残る文化や歴史を学んでいくことを目的としています。また、ネイチャーガイドツアーに実際に参加することで、体験的な理解を深めていきます。
- ・履修後は、日本遺産：御嶽昇仙峡のアシスタントガイドとして、ボランティア活動などを積極的に紹介していきます。